

お知らせ

当院職員2名（7月6例目／8月1例目）における新型コロナウイルス感染症の発生について

今般、当院の職員2名が、新型コロナウイルス感染症に罹患していることが、8月1日（月曜日）に確認されました。現在、当該職員は自宅療養中です。

なお、職員の感染の判明は7月6例目、8月1例目ですが、これらはすべて地域での感染が疑われるものであり、院内での感染拡大の兆候はありません。

また、当該職員は、マスクの着用や手指衛生など標準的な感染予防策を講じ業務に従事しており、濃厚接触者はいないことをご連絡いたします。

そして、職員、患者様で接触の可能性のある方を特定し、健康観察を行っております。現在のところ、症状のある方は無く、新たな感染者が発生していないことをご報告いたします。今後、状況が変わりましたら、速やかにお知らせいたします。

皆様には、ご心配・ご迷惑をおかけいたしますが、感染拡大防止に全力で努めておりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

現状では、通常どおりの診療を行っております。

令和4年8月2日

独立行政法人国立病院機構 東尾張病院長